

平成 28 年度 第 2 回日光市総合教育会議 議事録

1 日 時 平成 28 年 11 月 14 日（月）午後 1 時 25 分～1 時 45 分

2 場 所 本庁 4 階 第 3～5 会議室(委員会室)

3 出席者

【構成員】

日光市長 齋藤 文夫

教育委員会

教育長 前田 博

教育委員 高井 孝美

教育委員 手塚 美智雄

教育委員 池田 由美子

教育委員 藤本 亮純

【出席を依頼する者】

総合政策部長 宮本 悦雄、教育次長 川田 盛雄

教育総務課長 鶴見 英明、教育総務課副参事 石田 勝己

教育総務課長補佐 登坂 和博、教育総務課総務係副主幹 大森 利昭

学校教育課主幹 長谷川 信敬、学校教育課学校管理係長 酒井 喜成

学校教育課学校教育係長 石川 直子

生涯学習課長 新部 千代子、文化財課長 齋藤 信義、スポーツ振興課長 村上 修一

中央公民館長 佐藤 英男、日光公民館長 茅根 由美子、藤原公民館長 八木沢 利裕

足尾公民館長 星野 隆之、栗山公民館長 山越 收

【事務局】

総合政策課長 江藤 隆、総合政策課長補佐 本間 佳夫

総合政策課副主幹 和田 直樹、総合政策課主事 中澤 美咲

【傍聴者】 0名

【報道機関】 0名

江藤隆総合政策課長 本日は、お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。定刻前でございますが皆さんお揃いですので、これより、平成 28 年度第 2 回日光市総合教育会議を開催させていただきます。

私は、総合教育会議の事務局を務めさせていただきます、日光市総合政策部総合政策課の江藤と申します。よろしくお願ひします。

それでは、お手元の会議次第に沿って進めさせていただきます。はじめに、会議の主催者であります、日光市長よりご挨拶を申し上げます。

齋藤文夫市長 まず、ご挨拶をさせていただきたいと思います。本日は、お忙しい中、平成28年度第2回日光市総合教育会議にご出席を賜りまして、ありがとうございます。また、日頃より教育行政のためにご尽力をいただきまして、感謝申し上げます。

新聞等でご覧になった方もおられると思いますが、株式会社ブランド総合研究所がございまして、そこはインターネットで20代から70代の全国の皆さんに調査をかけております。その中の1つに魅力度というものがあまして、その「都市の魅力度ランキング」は、対象が全国の市すべてと、東京都の23区と、180くらいの町村ということで、約1,000自治体の中のランキングになります。約70項目について調査をかけております。そのうちの1つが魅力度ということで、日光はこれまでで最高の11位にランクされました。日光のことはあまり出なかったのですが、栃木県が35位から46位になったということで、今回の知事選で話題になっているところではありますが、日光市としては、過去最高の11位という評価をいただいたということで、他の10位ぐらいの市を見ますと、とにかくすごい市や区ですので、これは非常に高い数値だなと思っております。機会があれば、またお話をさせていただきたいと思います。これは、市もそうではありますが、これまで市民の皆さま方が地道にいろいろな活動、そういったことが結果として表れてきたと思っております。この件に関しまして、市民の皆さまや関係者の方々に感謝を申し上げたいと思います。魅力ある都市を目指すためには、なんと言っても教育の充実を図ることが非常に重要だと思っておりまし、教育の充実、質の向上、まちづくりは人づくりと言われておりますが、都市の基盤である人づくりをやっていくことが、市民の皆さま方がいきいきと暮らす魅力ある都市となっていくものと考えております。引き続き、皆さま方のご協力を賜りますようお願いいたします。

本日の議題であります、「平成29年度教育関連事業の概要について」、及び「日光市立栗山小学校・栗山中学校の統合について」の2件であります。委員の皆さまには、慎重なご協議をお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

江藤隆総合政策課長 ありがとうございます。続きまして、会議次第の「3会議の運営事項」に入らせていただきます。

これ以降の進行につきましては、日光市総合教育会議運営要領第4条第4項の規定によりまして、齋藤市長に進行をお願いします。

齋藤文夫市長 それでは、次第に沿って、議事を進行いたします。はじめに次第「3会議の運営事項」について、事務局より説明をお願いします。

江藤隆総合政策課長 会議の運営に当たりまして、日光市総合教育会議設置要綱等の規定に基づき、2つの案件につきまして、ご協議させていただく事項があります。

1点目は、日光市総合教育会議設置要綱第6条関連の会議の公開についてであります。本日の会議は、設置要綱第6条ただし書で定める非公開とすべき事案である「個人の秘密を保つために必要があると認められる場合」又は「総合教育会議の公正が害されるおそれがあると認められる場合」若しくは「その他公益上必要があると認められる場合」に該当せず、会議を公開としてよろしいか伺います。

2点目は、日光市総合教育会議運営要領第6条の規定により、本日の議事に関する職員を会議に出席させてよろしいか伺います。本日の議事に関する職員につきましては、お手元に配布いたしました名簿のとおりであります。なお、本日の議事につきましては、2件となっております。

斎藤文夫市長 ただいま、事務局より説明がありました。本日の会議を公開とすること及び会議に関する職員の出席について、認めてよろしいでしょうか。

(了承)

斎藤文夫市長 それでは、本日の会議は公開とし、また、会議に関する職員を出席させていただきます。その他事務局から何かありますか。

江藤隆総合政策課長 次に日光市総合教育会議運営要領第5条第2項の規定による会議録署名委員2名の選任についてであります。事務局といたしましては、今回は手塚委員と池田委員にお願いしたいと考えております。

斎藤文夫市長 ただいま、事務局より議事録署名委員の推薦がありました。両委員、ご了解いただけますでしょうか。また、他の委員もよろしいでしょうか。

(了承)

斎藤文夫市長 それでは、手塚委員と池田委員にお願いをいたします。その他事務局より何かありますか。

江藤隆総合政策課長 特にありません。

斎藤文夫市長 それでは、次に次第の「4議題」に入ります。議題の1点目、「平成29年度教育関連事業の概要について」説明をお願いします。

川田盛夫教育次長 平成 29 年度教育関連事業の概要についてであります。教育委員会が取り組む施策につきましては、昨年 6 月に策定し、本年 1 月に改訂いたしました日光市教育施策の大綱に基づき実施してまいります。この大綱は、第 2 次日光市総合計画前期基本計画に掲げる教育分野に関する施策の目標を基本目標としております。7 つの基本目標を掲げ、それぞれに施策の方向を示しております。平成 29 年度に実施を予定している事業につきましては、この 7 つの基本目標に沿って、各担当課長から説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

新部千代子生涯学習課長 それでは、平成 29 年度教育関連事業の概要（案）についてご説明申しあげます。1 ページをご覧ください。基本目標 1 の生涯にわたり主体的に学ぶ、次代を創る心豊かな人づくり・地域づくりにおきましては、市民一人ひとりが、生涯にわたり多様な学習機会を享受できる体制・環境を整え、学んだ成果を生かすことのできる人づくりや地域づくりを進めるとともに、次世代を担う大切な存在である青少年の、健全育成に向けた環境づくりに努めます。この目標に向けて、実施を予定しております主要事業は次のとおりですが、主なものとして、③生涯学習成果発表事業のうち、ふるさと学習・体験事業は、次に記載しております、日光学・わがまちきらり発見隊で学んだ成果を子供たちに伝えることで、学びの循環による地域づくりを目指すものです。また、④生涯学習ひとづくり事業では、日光市ゆかりの偉大な先人である二宮尊徳翁の教えを伝承する、全国報徳サミット日光市大会を開催いたします。2 ページをご覧ください。基本目標 2 の一人ひとりの人権が尊重される明るく住みよい社会の実現におきましては、人権施策の総合的な推進に向けて、盲導犬体験教室、人権研修会の開催、啓発標語・ポスター募集やカレンダー作成及び人権講演会の実施を予定しております。

鶴見英明教育総務課長 続きまして、3 ページをご覧ください。基本目標 3 の「生きる力」を育み、互いに協力して未来を切り拓く児童生徒の育成について、ご説明いたします。この目標に向けて実施する事業は、授業改善プラン、奨学金事業、地域ぐるみの安全体制整備推進事業、小中学校整備事業、学校給食調理施設の整備・充実などです。特に、小中学校整備事業においては、下記の児童生徒の学校生活環境の改善を図るため、普通教室等へエアコン整備を行う、小中学校普通教室等エアコン整備事業を予定しております。また、学校給食調理施設の整備・充実につきましては、拠点校にて給食を調理し、受配校に配送する拠点校方式を導入するに伴い、調理室の整備を予定しております。以上、目標 3 に向けての実施を予定している事業の説明とさせていただきます。

新部千代子生涯学習課長 続きまして、4 ページをご覧ください。基本目標 4 の保護者が安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長できる家庭教育力の向上におきましては、

保護者の学びを支援することで家庭の教育力の向上を目指すために、実施を予定しております主要事業は、①家庭教育支援関係講座・講演会の開催事業の親力アップ子育てセミナー開催事業の他、記載のとおりとなっております。以上、基本目標 4 についての説明とさせていただきます。

佐藤英男中央公民館長 続きまして、5 ページをお開きください。基本目標 5 の市民一人ひとりの自己実現のための社会教育の実施におきましては、人材育成と市民活動を支援するため、社会教育施設の計画的な施設整備に向けて、実施予定の事業は、①にあります各地区の公民館で開催する公民館教室、⑤のその拠点施設となる豊岡公民館と小来川公民館の整備に向けた検討を行います。また、その他に記載されております日光図書館移転事業、藤原図書館の改修事業、移動博物館事業、日光市歴史民俗資料館の管理運営事業を実施する予定であります。

斎藤信義文化財課長 続きまして、6 ページをご覧ください。基本目標 6 の各種文化財の保存活用と地域に根ざした文化活動の促進に向けて、実施する予定の主要事業は、文化財の保存活用においては、①から④の市指定の文化財の調査・研究事業及び保存・活用事業、世界遺産の「日光の社寺」保護活用事業、足尾銅山の世界遺産登録推進事業等であります。特に、③の世界遺産「日光の社寺」保護活用事業においては、「史跡日光山内」の学術調査として山内の石垣調査を計画的に実施する予定であります。また、文化活動促進に向けての主要事業は、⑤から⑧になります。特に、日光フォトコンテストや市民文化祭などによる文化活動推進事業、文化協会や民俗芸能保存団体への活動支援事業、民俗芸能・技術記録保存事業の実施を予定しております。これらの事業の実施により、身近に文化に親しみ、豊かな心と潤いのある生活を実現した、文化の香るまちを目指してまいります。

村上修一スポーツ振興課長 続きまして、7 ページをご覧ください。基本目標 7 のスポーツを通じて育む豊かなくらしにおきましては、市民が生涯にわたりスポーツを通じて、健康の増進や豊かな人間関係と地域コミュニティの形成を推進できるよう、スポーツ活動の機会を確保・提供するため、スポーツ環境の整備に努めてまいります。この目標に向けて、実施予定の主要事業は記載のとおりであります。その中で、新規事業といたしまして、②スポーツ・レクリエーション活動推進事業の 5 つ目、(仮称)日光ウルトラマラソン大会開催費補助事業で、日光をランナーの聖地とする実行委員会に対し支援を予定しているものであります。次に、⑥スポーツ施設総合整備事業の 2 つ目、スポーツ施設整備計画策定事業ですが、計画的な施設整備や改修のための計画で、日光市公共施設マネジメント計画との整合性を図りながら、平成 30 年度までの 2 カ年で策定する予定であります。以上を持ちまして、現時点における平成 29 年度教育関連事業の概要についての説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

齋藤文夫市長 説明が終わりました。皆さまからご意見やご質問はございますか。

高井孝美委員 4ページの基本目標4の、全ての教育の出発点である家庭教育というところで質問があります。家庭教育の保護者の学びを支援することと書いてあるのですが、家庭教育学級とかの対象は、保育園児や幼稚園児からの支援が対象なのでしょうか。

新部千代子生涯学習課長 ただいまの委員のご質問にお答えいたします。家庭学級の対象というのは、確かに保育園や幼稚園、小学校、中学校となっておりますが、未就学のお子さまに対しても支援を行う事業となっております。

齋藤文夫市長 他にご意見はありますか。

(意見なし)

齋藤文夫市長 他にご意見がないようですので、議題の1点目につきましては以上とさせていただきます。

次に、議題の2点目、「日光市立栗山小学校・栗山中学校の統合について」、説明をお願いします。

鶴見英明教育総務課長 それでは、栗山小学校・中学校の統合について、ご説明させていただきます。資料2をご覧ください。はじめに1の経緯ですが、(1)になりますが、平成28年7月1日に「栗山小学校・栗山中学校の統合を早期に実現する親の会」から、学校区内自治会長の同意を得た、「統合に関する要望書」が提出されました。要望の内容としまして、①平成29年4月から栗山小学校・栗山中学校を小中併設校として開校すること、②校舎は現栗山小学校を使用すること、③登下校に伴うスクールバス運行については現行どおり行うことの3点となっております。(2)になりますが、平成28年9月13日に「日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方」に基づき、保護者、自治会代表、学校関係者、市教委にて地元説明会を開催し、統合に向け移行準備を進めることを確認したところです。

(3)になりますが、平成28年10月26日に保護者代表、自治会代表、学校関係者、市教委にて、「第一回統合準備会議」を開催し、下記に記載の統合方針(案)について了承を得たところです。2の学校の現状ですが、(1)児童生徒数は平成28年10月1日現在で、栗山小学校が13名、栗山中学校が7名という状況です。(2)施設の現状ですが、栗山小学校は平成17年度に建築、栗山中学校は昭和51年度に建築されております。3の統合方針(案)ですが、(1)統合方法は、栗山小学校・栗山中学校の併設といたします。(2)統合時期は、平成29年4月1日から統合いたします。(3)使用校舎は、現栗山小学校を使用いたします。(4)通学手段は、スクールバスを現行どおり運行いたします。(5)その他になりますが、

施設改修は行わずに、小・中学校に必要な学習環境等の機能整備を行います。また、栗山中学校の跡地利用に関しましては、今後関係部署と協議検討が必要と考えております。以上、栗山小学校・栗山中学校の統合についての説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

齋藤文夫市長 説明が終わりました。ただ今の説明について、委員の皆さまからご意見はございますか。

(意見なし)

齋藤文夫市長 特に委員の皆さまから、ご意見がないようですので、以上で議題の 2 点目につきまして終了させていただきます。本日予定いたしました議題につきましては、以上となります。

次に次第の「5 報告事項」に入ります。本日用意された報告事項はありませんが、事務局より何かありますか。

江藤隆総合政策課長 特にありません。

齋藤文夫市長 それでは、次に次第の「6 その他」についてですが、事務局より何かありますか。

江藤隆総合政策課長 特にありません。

齋藤文夫市長 委員の皆さまから何かありますか。

(意見なし)

齋藤文夫市長 特にないようですので、以上で本日用意された議事については、全て終了いたしました。円滑な議事進行にご協力いただき、ありがとうございます。

それでは、事務局に進行を戻させていただきます。

江藤隆総合政策課長 以上をもちまして、平成 28 年度第 2 回日光市総合教育会議を終了させていただきます。お疲れ様でした。

午後 1 時 4 5 分 閉会